

質 疑 要 旨

打出喜代文議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 被災地における子ども・子育て環境について</p> <p>(1) 七尾市・志賀町以北6市町の認定こども園在園者数、保育所入所者数について、震災以前と比較した増減の状況を聞く。</p> <p>(2) 七尾市・志賀町以北6市町の小・中学校、高等学校の児童生徒数について、震災以前と比較した増減の状況を聞く。</p> <p>(3) 被災地からの子どもたちの転出が増加している原因について、どのように分析しているのか。</p> <p>(4) 震災以前のような学校生活を送ることができるようになるのはいつなのか、できるだけ早く目標時期を示すべきと考えるが、所見を聞く。</p> <p>(5) 熊本地震復興基金事業であった認可外保育施設や放課後児童クラブの利用者支援事業がなく、新規事業もないが、被災地における子ども・子育て環境の改善について対策は十分なのか。</p>	<p>知 事 企画振興部長 健康福祉部長 教 育 長</p>
<p>2 被災地における高齢者等の安全・安心について</p> <p>(1) 過去の大規模災害と比較して建設型仮設住宅における高齢入居者の割合が高いと推察するが、どのように捉えているのか。</p> <p>(2) 被災地における孤立死対策強化の重要性について所見を聞く。</p> <p>(3) 復興基金を活用した被災者見守り対策強化事業により、高齢者世帯等が生活する仮設住宅全体の何割程度に緊急通報システムが設置できる見込みなのか。</p> <p>(4) 建設型仮設住宅における携帯電話の不感対策、テレビの難視聴対策は万全なのか。</p> <p>(5) 冬季における建設型仮設住宅用地内の除排雪対策は万全なのか。</p>	<p>知 事 復旧・復興推進部長 健康福祉部長 土 木 部 長</p>
<p>3 復旧・復興に当たる行政職員の現状について</p> <p>(1) 今年1月から8月までに早期退職した県職員数及び病気休暇・休職した県職員数を聞く。</p> <p>(2) 復旧・復興を円滑に進めていくためにも、被災市町職員の早期退職者数を把握し、報告してほしいと思うがどうか。</p>	<p>知 事 総 務 部 長</p>

この質疑要旨は、9月19日午後6時5分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>(3) 能登半島地震に関連する市町を含む行政職員に対するカスタマーハラスメントについて現状認識を聞く。</p> <p>(4) 知事から県民に対し、行政職員へのカスタマーハラスメントを控えてほしいというメッセージを発信することが必要と考えるが、所見を聞く。</p> <p>4 能登半島地震からの創造的復興について</p> <p>(1) デジタル技術の活用による能登の未来について、どのようなイメージを抱いているのか聞く。</p> <p>(2) 南大呑郵便局におけるオンライン診療の実証実験の結果について、どのように受け止めているのか。</p> <p>(3) 能登地域の医療機能強化に向け、応急的な対応として、郵便局を使用したオンライン診療を進めてはどうか。</p> <p>(4) 5Gアンテナ基地局の増設に向けた携帯電話事業者への働きかけについて聞く。</p> <p>(5) 創造的復興に向け、子どもたちの声・視点を取り入れ、反映させるために、どのように取り組むのか。</p> <p>(6) 創造的復興プランの概要を分かりやすい形でまとめた子ども向けの小冊子を作成し、小・中学校を通じて配付してはどうか。</p> <p>5 賃上げできる環境の整備について</p> <p>(1) 現在県が実施している賃上げできる環境整備、支援策の拡充、価格転嫁対策を網羅的に示すとともに、他の都道府県と比較して遜色ないものとなっているのか聞く。</p> <p>(2) 今回の補正予算案における支援内容は、過去2年の9月補正と比較してどのような工夫を行ったのか。また、最低賃金審議会の要望に十分応えるものとなっているのか。</p> <p>(3) 価格転嫁対策として、パートナーシップ構築宣言企業への登録の働きかけやインセンティブの強化について、さらに検討を進める必要があると考えるが、所見を聞く。</p>	<p>知 事 浅野副知事 総務部長 復旧・復興推進部長 健康福祉部長</p> <p>知 事 商工労働部長</p>

質 疑 要 旨

打出喜代文議員 No. 3

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>6 県立図書館のさらなる利用促進について</p> <p>(1) 入館者数が全国1位となったことについて、どのように受け止めているのか。</p> <p>(2) 県と金沢市、県立図書館と金沢美術工芸大学が連携した販賣創出をさらに進めてほしいがどうか。</p> <p>(3) 成長戦略に掲げられている年間120万人の目標達成のためにも、兼六園周辺文化の森、小立野寺院群と連携した観光ルートを開発してほしいと思うが、所見を聞く。</p> <p>(4) 県立図書館のさらなる利用促進に向けた意気込みを聞く。</p>	<p>知 事 文化観光スポーツ部長</p>

この質疑要旨は、9月19日午後6時5分に取りまとめたものです。